



ケルン・グループ SDGs宣言

「限りある」資源の中、「限りある」私たちが、
「生存の持続と質」を「限りなく」求め続けること、
環境を通して社会に貢献し続けること、
これが私たちケルン・グループのテーマです。

国連の提唱する持続可能な開発目標 (SDGs) の達成を行動指針に加え、
地域課題の解決にチャレンジし、持続可能な社会の実現に貢献できるよう、
努めてまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2022年4月吉日

ホームケルン株式会社

代表取締役 国本 武命

共生と再生

自然とともに、社会とともに、従業員とともに。。。

重点課題

廃棄物の削減、再生利用及び再利用
ごみのリサイクル・燃料化の促進

取組

複数の設備・機械設備の導入によって精度の高い効率的なごみ処理を行い、受け入れたごみの約 65%をリサイクル (マテリアル・サーマル・ケミカル) しています。
燃料化では、RPF・タイヤチップ燃料を生産しています。
※RPF原料には、行政から委託を受けて分別収集した廃プラスチック梱包容器等も利用し、地域のごみの減量化にも貢献しています。



重点課題

食品ロス削減・食品リサイクル
食品リサイクルの推進

取組

当グループは、エコの森京都 (京都有機質資源株式会社) の設立に参画し、スーパーマーケットやコンビニ、食品メーカーなどから出る食品残さを再利用した家畜飼料 (エコフィード) の製造販売による食品リサイクルの促進、リサイクルループの実現に貢献しています (持続可能な生産・消費)。



重点課題

地域貢献
マッチャモーレへの活動支援

取組

ケルン・グループは、地域で社会貢献する団体をサポートしていきます。マッチャモーレ京都山城は、「共創 (一緒に 創る)」の精神で活動する京都山城地域のサッカークラブです。2030年のJリーグ昇格を目指して、2020年8月12日に創設されました。チーム運営以外にも、子供たちが平等にスポーツを楽しめる社会を実現するために、無料スクールなどを開催されています。

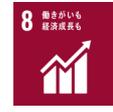


重点課題

すべての人々の安全かつ生産的な雇用
障がい福祉の社会資源としての役割

取組

企業としての経済成長も重視しながら、京田辺市・宇治市の就労支援施設との提携により障がい者の方を対象とした職業訓練の受け入れを行い、地域に住む障がい者の方々へ働き甲斐のある仕事 (ディーセント・ワーク) の機会を提供し、障がい福祉の社会資源としての役割を果たしてまいります。



重点課題

安全はすべてに優先
「事故ゼロ」を目指した取組

取組

車両事故がもたらす環境や社会への大きな影響を認識し、安全講習会などを通して従業員への教育を計画的に実施、重大事故の発生防止に邁進してまいります。また、安全活動を通して、職場環境改善にも努めています。



ECCO ヴィレッジ
ホームケルン株式会社